

茂山童司の

こどものための 狂言体験ワークショップ

体験

きょうげん
狂言ってなーに？

- ・基本の動きをまねしてみよう
- ・狂言で“にわとり”をやると…!!
- ・昔のお面を見てみよう
- ・かたつむりの謡をみんなで歌おう



鑑賞



かぎゅう
「蝸牛（かたつむり）」

山伏…茂山童司 太郎冠者…茂山茂
主人…山下守之 後見……………島田洋海

あらすじ
大和の葛城山で修行を終えた山伏が竹やぶの中でひと寝入りしていると、太郎冠者と出くわします。蝸牛を知らない太郎冠者は、頭が黒く竹藪には必ずいるもの、と主人に教えられたので、黒い兜巾（ときん）を頭につけた山伏を見つけ、すっかりかたつむりだと信じてしまいます。山伏と浮かれているところに、帰りが遅い太郎冠者を心配した主人が、太郎冠者を見つけて「あれは、かたつむりではなく、山伏で売僧（まいすだ）だ!」と注意するのですが…。

茂山童司 しげやまどうじ
大藏流狂言師。1983年、京都市生まれ。祖父二世茂山千之丞に師事。1986年、父・茂山あきら主宰の「能法劇団」の「魔法使いの弟子」で初舞台。京都インターナショナルスクールに学ぶ。2006年、修業の達成を示す難曲のひとつ「釣狐」を抜く。2013年には作・演出を手がけるコト公演「ヒャクマンベン」、2014年には新作狂言の会「新作純」狂言集マリコウジ」を始める。英語力を活かしてNHKの語学番組「プレキソ英語」や、役者として演劇にも出演するほか、オペラ演出、狂言作家など、狂言をベースに活動中。

2017年8月10日(木)

14:00開演(13:30開場)

長野市芸術館アクトスペース(3F)

入場料(全席自由/税込)

こども(小・中学生)……¥500

おとな……………¥1,500

※体験は小・中学生が対象となります。

※未就学のお子様は保護者の方と一緒に無料でご入場いただけます。

※当日、体験に参加されるお子様は、白足袋または新しい白靴下を必ずご持参ください。

